

報道関係各位

2018年11月5日
アイベックテクノロジー株式会社

+++++

**超低遅延対応 4K HEVC コーデック装置
「HLD-5000E / HLD-5000D」を開発・販売**

ーコーデック遅延 20msecによりリアルタイム伝送を実現ー

+++++

アイベックテクノロジー株式会社（本社：神奈川県川崎市、社長：兵藤 智明、以下IBEX）は、最新の映像符号化に関する国際標準規格「HEVC/H.265」^{※1}に準拠したハードウェアエンコーダ「HLD-5000E」及びハードウェアデコーダ「HLD-5000D」を2019年3月より販売開始します。

自社開発の超低遅延対応 HEVC/H.265 デコーダコアにより、4K映像においてコーデック遅延を僅か 20msec に抑え、高精細で且つ超低遅延に伝送を行えます。

HLD-5000 は、11月14～16日に幕張メッセで開催される「Inter BEE 2018」のIBEXブース（ホール4 小間番号4510）で実演発表されます。

IBEXはいち早く超低遅延コーデックに取り組んできました。HD映像を10msecという超低遅延で圧縮・伸長するコーデック装置「HLD」シリーズを2008年から販売していますが、より高精細な4K素材においても低遅延化の市場要望が高まってきました。当社独自の超低遅延対応 HEVC/H.265 デコーダコアにより、コーデック遅延を20msecまで抑えることに成功、低遅延の要望にお応えすることができるようになりました。

装置の小型軽量化にも注力し、1/3Uサイズ、本体重量約1.5kgとし、可搬性や収納性にも配慮しております。ライブ中継等の放送市場の他、遠隔地のリモート操作、自動運転の実証試験などへの展開を見込んでいます。

【 特長 】

- 4K/60P、超低遅延コーデック 20msec !
- HEVC/H.265 (HD) ×2ch (非同期対応) エンコードが可能 (HLD-5000E)
- HEVC/H.265、MPEG-4 AVC/H.264、MPEG-2 デコードに対応 (HLD-5000D)
- 1/3U のコンパクトな筐体

アイベックテクノロジー株式会社 営業部
〒215-0034 神奈川県川崎市麻生区南黒川 10-1
TEL 044-981-3453 FAX 044-981-3465
<http://www.ibextech.jp/>

【 販売価格、出荷開始時期 】

- 販売価格 : HLD-5000E (エンコーダ) 250 万円～
HLD-5000D (デコーダ) 150 万円～
- 出荷開始時期 : 2019 年 3 月より

※1 映像符号化に関する国際標準規格。ISO/IEC および ITU-T において、それぞれ ISO/IEC 23008-2 High Efficiency Video Coding (HEVC) および ITU-T Rec. H.265 として、国際標準規格化済。

- ◆ 本件に対するお問い合わせ先
アイベックステクノロジー株式会社
担当 : 岩田 明彦
TEL 044-981-3453 FAX 044-981-3465
E-mail : ibex_sales@ibextech.jp